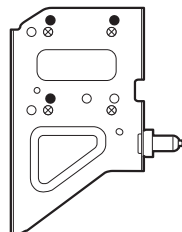


〈本体商品の取付情報〉

年式	型式	車種	取付商品のサイズ	本体の取付方法				注意事項	オプション ※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格(税込)です。	
				取付キット類			注意事項			
				他社部品手配	型番	主な付属品				希望小売価格(税込)
R2/1～現在	MR52S系 MR92S系	ワイド2D窓口付車(オーディオレス)	M.OPの全方位モニター用カメラなし車	9型		KLS-S902D [㊞]	■ P ㊞ 注17	27,500円	注9,18	バックカメラ取付キット(注16) ● KK-S201BC [㊞] 3,850円
				8型	必要注5	KJ-S103DK [㊞]	■ ㊞ 注6	5,500円	注7,8,9	
				W2D		KJ-S103DK [㊞]	■ ㊞ 注6	5,500円	注7,9,10,11	
				2D		KK-S80D [㊞]	■ P ㊞ 注12	6,050円	注9,13,14	
			M.OPの全方位モニター用カメラ装着車注2	×	取付不可					
		D.OPの8インチナビ付車注3	9型		KLS-S902D [㊞]	■ P ㊞ 注17	27,500円	注9,18	バックカメラ取付キット(注16) ● KK-S201BC [㊞] 3,850円	
			8型		KJ-S103DK [㊞]	■ ㊞ 注6	5,500円	注7,8,9		
			M.OPのナビ付車注4	×	取付不可					

- (注1) 全車標準はオーディオレス(ワイド2D窓口で純正ブラケット付)です。
- (注2) メーカーオプションの全方位モニター用カメラパッケージ装着車は、車両側コネクターの形状が異なるため取付不可。
- (注3) ディーラーオプションの8インチナビ付車で、メーカーオプションの全方位モニター用カメラなし車の場合。なお、8インチモデル用部品を使用しているため、標準モデルとワイドモデルの商品は取付不可。但し、元々装着されていた標準仕様に戻すことができれば取付可能になります(その場合の取付内容については、上段のワイド2D窓口付車の項を参照してください)。
- (注4) メーカーオプションの全方位モニター付メモリーナビゲーション(9インチHDディスプレイ)付車は、専用オーディオガーニッシュを使用している異形ラジオで取付不可。
- (注5) 8V型カーナビゲーションを取付ける場合は、ディーラーオプションの「オーディオ交換ガーニッシュ(8インチモデル用) (73821-59SA0-0CE)の購入が必要です。
- (注6) KJ-S103DK[㊞]にはダイレクト接続コネクタ(20P/5P、ステアリングリモコン用ミニプラグ: KJ-F101SC相当)が同梱されています。なお、ダイレクト接続用取付キット KJ-S101DK[㊞](希望小売価格5,500円、税込)も使用可能です。
- (注7) 純正ステアリングリモコンの利用が可能になります。但し、2014年発売のサイバーナビ、2013年発売の楽ナビの取付け等で別売のステアリングリモコンアダプター KK-S201ST[㊞](希望小売価格8,800円、税込)を使用する必要がある場合は、KJ-S103DK[㊞]に代えて別売の電源ケーブル RD-N002(希望小売価格2,200円、税込)と取付キット KJ-S26P[㊞](希望小売価格2,970円、税込)を使用して取付けます。
- (注8) 純正ブラケットへの組付けは、下図の●穴位置にN穴で取付けます。



- : 8V型の取付穴位置
- : 標準モデルとワイドモデルの取付穴位置(参考)









(注) 図は右側のブラケットで、左側は基本的に対称形状です。

- (注9) 車両側のアンテナブースターとチューナーのインピーダンスアンマッチングによりAMラジオが受信できない場合は、RD-AN40(希望小売価格1,980円、税込)を使用します。
- (注10) 純正ブラケットへの組付けは、ブラケットの前から2番目と3番目の穴(注8のブラケット図参照)にN穴で取付けます。
- (注11) 電源ケーブル、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル(AVIC-CW912/RW911等)の場合、取付キット KJ-S26P[㊞](希望小売価格2,970円、税込)も使用可能です。但し、ステアリングリモコンケーブルの接続には配線加工が必要です。なお、KJ-S103DK[㊞]同梱のダイレクト接続コネクタを使用する場合には配線加工は不要です。
- (注12) KK-S80D[㊞]には窓口の隙間を埋めるパネル、ブラケット×2、配線コネクタ(20P)、車速信号他を取出すためのコネクタ(5P)等が同梱されています。
- (注13) 純正ブラケットへの組付けは、上下段共にブラケットの前から2番目と3番目の穴(注8のブラケット図参照)に、トヨタ車用の2、3番ネジ穴(製品肩口から47.5mmと88mmのネジ穴)で取付けます。
- (注14) ワイド2D窓口車用パネルを同梱しているFH-4600/3100等の場合、取付キット KJ-S26P[㊞](希望小売価格2,970円、税込)を使用して取付けることも可能です。なお、純正ブラケットへの組付けは、ブラケットの前から2番目と3番目の穴に、本体の前から2番目、3番目のN穴で取付けます(下段側は2番目のN穴のみとなります)。
- (注15) 純正ステアリングリモコン付車の場合、純正ステアリングリモコンにはそのままでは接続できません。オーディオ配線コネクタ(20P)までステアリングリモコン用配線が引き回されている場合に、別売のステアリングリモコンアダプター KK-S201ST[㊞](希望小売価格8,800円、税込)、またはステアリングリモコンケーブル KJ-F101SC[㊞](希望小売価格1,650円、税込)を使用すれば車両側配線との接続は可能です。また、ステアリングリモコンケーブル KJ-H101SC[㊞](希望小売価格1,650円、税込)も接続は可能です。なお、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル(AVIC-CZ912/RZ911等)の場合は、その同梱ケーブルを配線加工しての接続も可能です。但し、商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社ホームページの「純正ステアリングリモコン適合情報」等でご確認ください。
- (注16) ディーラーオプションの「バックドアハンドル」の購入が必要です。純正アクセサリカタログ等を参考に、リクエストスイッチの有無やボディカラーに合わせて選択してください。リクエストスイッチ付車用(82850-50M30-***)、リクエストスイッチ無車用(82850-50M10-***/99196-65P-***)……***部分はボディカラーによって異なります。
- (注17) KLS-S902D[㊞]は9V型カーナビゲーションを取付けるための車種専用の取付キットです。専用パネル(ピアノブラック)、ダイレクト接続コネクタ(20P/5P、ステアリングリモコン用ミニプラグ: KJ-H101SC相当)等が同梱されています。なお、取付けの際には車両側の一部加工が必要となります。
- (注18) 純正ステアリングリモコンの利用が可能になります。なお、シフトレバーがPの位置でディスク交換等を行うと、モニターとの間隔が近くなるポイントがあります。


※取付情報の記号の意味を次ページに掲載しています。

(HUSTLER-2001-DS114-5)

[取付キット類の主な付属品の記号]

	ダイレクト接続コネクタ		アンテナ変換コネクタ (HFC)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー)		アンテナ変換コネクタ (GT)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー)		アンテナ変換コネクタ (CE)
	専用パネル、または窓口左右の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、または ステアリングリモコン用ミニプラグ

[オプションの記号]

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
---	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〔PRS／カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可 (スピーカーに付属のコネクター使用)	⊕	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
◇	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等使用)	⊠	取付可 (別売の「カースピーカー取付キット」を使用し、 別売の配線コードでの配線が必要)
□	取付可 (別売の「カースピーカー取付キット」使用)	⊡	取付可 (別売の「インナーバッフル」を使用し、 別売の配線コードでの配線が必要)
回	取付可 (別売の「インナーバッフル」使用)	×	取付不可
⊙	取付可 (配線加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等を使用し、 配線加工が必要)		

〔ボックスタイプ／ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	▲	取付可 (別売の「スペーサー」使用で、鉄板加工が必要)
●	取付可 (鉄板加工が必要)	×	取付不可
△	取付可 (別売の「スペーサー」使用)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可 (サードシート未使用時に限り取付可)
		×	取付不可
△	条件付きで取付可 (注記参照)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。